

人の温かみを感じられる学校 みんなで笑顔と元気を作り出せる学校



運動会や修学旅行、社会見学、天小まつり、走ろう会等々たくさんの行事と内容の濃い学習が行われた2学期も、本日で終業式を迎え、明日から17日間の冬休みに入ります。保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動に多大なご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。先日の懇談会では、縦割り野菜で子どもたちが立派に育てた野菜を、たくさん買っていただきありがとうございました。6年生が代表で一生懸命ディスプレイして、皆さまに買っていただく

のがとても楽しみの方でした。おいしくいただけてくだされば幸いです。

年末年始の各種行事が行われる冬休みは、楽しみもいっぱいです。子ども達が充実した毎日を送ることができるよう、規則正しい生活を心がけて過ごしてほしいと思います。良いお年をお迎えください。



## 初夢の話・・・

終業式に、こんな話をしました。お正月に見る夢のことを「初夢」と言いますが、いつの日に見た夢のことを「初夢」というかご存じですか。

- ①大みそかから元日に見た夢のこと
- ②1月1日の晩に寝て、2日の朝までに見た夢のこと
- ③7日までに見た夢のこと

私はずっと①が正解と思っていたんですが、実は②が正解なんです。

新年初めてのことは縁起が良いとされていて、その時に次のものを見ると、さらに縁起が良いとされています。お家の方なら一度は聞いたことがあるのではないかと思います。

「一富士、二鷹、三なすび」

初夢を見ると、一番縁起が良いとされるのが富士山の夢だそうです。「富士」を「無事」という字にもかけているとも言われています。山は困難や達成を表し、高く美しい富士山を眺める夢はあらゆる運気が上昇し、末広がりや繁栄を表しているそうです。

第2位は空を飛ぶ鷹の夢だそうです。大空を舞い、鋭い爪で獲物を捕まえる鷹はチャンスをつかめる暗示だそうです。鷹は「高い」ともかかっている高い可能性を感じられる一年になり、夢の実現につながるとされています。

第3位は、なすびです。どうしてなすびなのかなと思われる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。江戸時代では、なすびは高級野菜だったため、お正月に食べてみたいと願う人も多かったそうです。なすは「なせば成す」にもかかっている貯蓄など財を成したり子を作ったりと子孫繁栄を表すそうです。この「一富士、二鷹、三なすび」という言葉は昔から縁起のいい初夢ランキングによく言われますが、由来を調べてみると言葉の掛け合わせなども加味されて面白いなと思いました。

ところで、みなさん、この続きがあるのをご存じですか。「四扇、五煙草、六座頭」という言葉もあるそうです。これにも言葉の掛け合いや形から縁起が良いとされています。どういった意味があるのか想像してみてください。



第4位の扇の形は末広がりの形になっているところから、子孫繁栄や商売繁盛を意味するそうです。

では第5位の煙草はなぜ縁起がいいのでしょうか。今では健康被害から敬遠されがちになっている煙草ですが、昔は煙草は貴重品でお祭りやお祝い事にたしなむ高級品だったそうです。なぜ縁起がいいというのかは煙に関係します。煙は上にあがっていきます。そのため運気上昇を表し、縁起がいいと言われているそうです。

第6位の座頭ですが、座頭というのは昔、琵琶という楽器を街の中で引いていた目の見えないお坊さんのことを言います。昔のお坊さんは、毛をそった人が多かったですよ。なので、「毛がない」＝「怪我無い」という意味で家内安全を意味するそうです。そのほかにも七福神を乗せた宝船、蛇の夢、朝日の夢、鳥居をくぐる夢、家事の夢、うんちの夢を見ると縁起がいいそうですよ。来年の初夢に、これらの夢が見られたらいいですね。みなさん、どうぞ風邪などひかず元気に冬休みをお送りください。

## クリスマス会 ありがとうございました。



PTA 主催で毎年12月初めにクリスマス会を開いてくださり、いつも本当にありがとうございます。たくさん子どもたちが参加していたと報告がありました。ママさんプラス「ミ

ルクティ」のみなさんの演奏前には、PTA 役員の方の漫才がとても楽しかったと好評でした。

その後、体育館では、青少年指導員の方々为主催してくださった「バルーンアート」やPTAや地域の民生委員・福祉委員の方々为主催してくださった工作（竹のけん玉や松ぼっくりのクリスマスツリー等）、学校運営協議会の方々为主催してくださったお餅つきとおぜんざい、1時から3時半までの時間は、あっという間に過ぎたことと思います。楽しい時間をありがとうございました。



## 走ろう会 がんばりました。

天見小学校のモットーとして、子どもたちの自主を重んじた教育を進めています。走ろう会の練習は、体育の時間に一生懸命頑張っていた練習していましたが、休み時間にも自主的に練習に出やすいように、音楽を鳴らしたり先生方が率先して練習に出られたりしながら、子どもたちと走る練習を一緒にしていました。子どもたちが練習して走った周回を何回か数え合計して、みんなで大阪から富士山まで登ろうという企画もありました。それぞれに自分のペースで頑張っていたのが印象的でした。私も一緒に走って見ましたが、何せ体重が重く、走るたびに息がゼイゼイとしましたので、軽やかに走れるくらいになるまで、改めて痩せようと心ひそかに思った次第です。残念ながら、当日は参加できませんでしたが、先生方の話を聞いていますと、自分で決めたそれぞれの距離を最後まであきらめず、どの子も走り切った様子。とてもうれしく思いました。

## 5年生 林業体験

5年生の社会では、地理について色々と学びます。気候による暮らし方の工夫や、農業・水産業・林業、工業についても学びます。その中で、農作業体験や林業体験がとても学習に実を結んでいると感じます。先日は林業体験で、蟹江神社所有の山に入り間伐材をのこぎりで切り倒す体験をしました。木を切る経験は、この時が初めての子が多いと思うので、とても貴重な経験をさせていただいています。その後、木のセリ市場や製材所を見学させていただいて、木が木材として使えるようになるまでを勉強させていただきました。帰ってきたころにはヒノキと杉の違いなどもばっちり分かるようになり、さすがだなと思います。



